

# 話題

街にひろう

## うしくピーナツス ティック好評販売中!

昨年9月に開催された料理コンテスト「コンペ・メタモルフォーゼ2007」で最優秀賞を獲得した作品が、「うしくピーナツスティック」という名前でデビューしました!

コンテストの会場となった学校法人晃陽学園つくば調理製菓専



門学校併設のレストラン & ベーカリー「ミーモ」(ひたち野東・下写真)で販売中です。



作っているのは藤崎敬規チーフ(左写真)。同校を卒業後、修行を経てレストランを任されています。材料を合わせ、焼き上げ、冷ましてカットするまでの全工程は3〜4時間。割れたり崩れたりしないよう、カットには特に気を使います。3月9日から販売を開始し、新聞記事を見たり評判を聞いたたりして来店されるお客さんも少しずつ増えてきました。牛久の誇る落花生で地元の学生が考え、市内で製造・販売することお菓子。手作

りなので1日の販売数も限られてしましますが、開発にかかわったすべての人の想いが込められたピーナツスティックをどうぞ召し上がってみてください。

問い合わせ

レストラン & ベーカリー

「ミーモ」(月曜定休) ☎

870・3111

## 甘くてみずみずしい うしく河童大根



4月4日、小坂町にあるJ A 竜ヶ崎市営農経済センターで「平成20年度春大根目揃え会」が行われました。

3月に商標登録された「うしく河童大根」は、「貴<sup>たかほまれ</sup>誉」という品種で、甘みがありみずみずしいのが特徴です。そのためサラダなど生食に最適です。

山岡正男部会長(J A 竜ヶ崎市大根生産部会)は、「今年は雨も適度に降り、肌のきれいな、つやの良い大根ができた。年々出来が良くなってきた」とうれしそうに話していました。

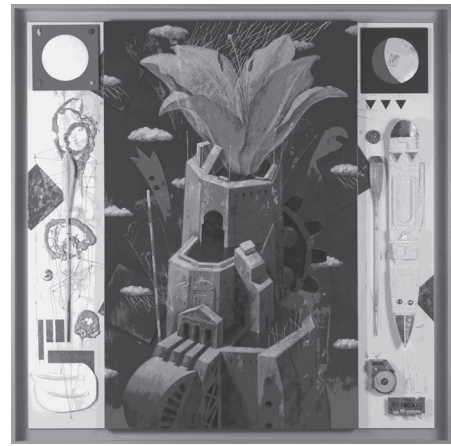
## 楽しい学校生活が送れるように

4月8日の牛久第二小学校の入学式で、椎名まち子校長先生は「朝は自分で起きて朝ごはんをしっかりと食べて来ましょう。大きな声であいさつをしましょう。上級生のお兄さんやお姉さん、先生の話をよく聞きましょう」と、新入生に楽しい学校生活が送れるように3つのお願いを話しました。

また、在校生代表の須藤真於さん(2年生)が、1年生のときの遠足や運動会などの学校行事を振り返り、楽しかったことを発表。山口大成さん(6年生)は「一緒に楽しい学校生活を送りましょう」と歓迎の言葉を述べました。



在校生が校歌を歌って新入生を歓迎



【大賞に輝いた佐藤勤さんのコメント】

人間の機械文明と自然・生命の関係をテーマに絵を描いてきました。昨今「自然との共生」ということが問われています。自然の共生の実態は実に多様なようです。美術ジャンルも「共生」の可能性がありそうです。絵と彫刻・版・型取り物体との共存共生を考えてみました。

牛久市では、可能性のある芸術家の発掘や育成、優れた作品を鑑賞する機会の提供などにより文化芸術の振興を推進し、魅力あるまちづくりを目指そうと全国公募絵画展を開催しました。今回で2回目となる同展には全国から867点もの応募があり、3月22日・23日の2日間にわたって公開審査が行われました。

今回のテーマ「共生」を基に厳正な審査を行った結果、佐藤勤さん（東京都）の「水の誕生（1）」（右写真）が大賞（賞金300万円）に選ばれました。また、優秀賞（賞金100万円）には林真さん（愛知県の「閑在」が、佳作（賞金7万

円）には石川功さん（埼玉県）の「愛の詩（Ⅱ）」、西田洋一郎さん（石川県）の「宙の模様―穫りの」の2作品が、また審査委員特別賞（賞金7万円）には藍明清さん（東京都）の「生きる歓び」が選ばれました。これらの入賞作品と入選作品（計108点）は、4月27日（日）から5月16日（金）まで市中央生涯学習センターに展示され、来場者の投票による最高得票者に市民賞（賞金5万円）が贈られることになっています。

ぜひ、よりすぐりの作品を鑑賞いただき、市民賞の投票にご協力をお願いします。

## 牛久市障害者連合会です！

牛久市障害者連合会は、現在9つの団体が1つになり活動しています。それぞれの団体の活動内容をご紹介しますので、ぜひご参加ください。（今回は連合会の中の2団体を紹介します）

### ◆牛久市聴覚障害者協会

茨城県聴覚障害者協会および全日本ろうあ連盟の傘下団体です。上部団体および牛久市障害者連合会、手話サークルと連携し、活動しています。

☆主な活動…聴覚障害者の交流、社会参加の拡大を目指して幅広く活動しています。

☆行事・活動…手話入門、基礎講座（研修会、手話講師派遣）、啓蒙、講演会、バザーなど。

問い合わせ

佐藤FAX873-7593

### ◆うしく肢体不自由児者父母の会

障がいがあっても明るく安心して暮らせる地域社会の実現を目指して一緒に活動しませんか！一度見学に来てみてください。

【うしく肢体不自由児者父母の会とは？】

- ・ いろいろな原因で障がいが生じ、身体が不自由になった子どもを持つ親の集まりです。
- ・ 障がいのある子どもを持った親の立場でお茶など飲みながらお互いの悩みを話し合い、気持ちを軽くしましょう。
- ・ 福祉に関する知識や情報を入手しましょう。
- ・ 県内の市町村単位で作られており、障がいを持つ子どもたちが安心して暮らせる社会になるよう、地域・牛久でさまざまな活動をしている全国的な組織団体に所属しています。

☆活動日…毎月第1・第2水曜日午前10時30分～

☆場所…市総合福祉センター

問い合わせ 牛久市障害者連合会事務局（市社会福祉課内）

☎873-2111内線1711



## 交通安全マナーを守るう！

高校生が街頭キャンペーン

4月15日早朝、柏田町の国道408号沿いで、東洋大学附属牛久高校の生徒53人と牛久警察署の方々が参加し、「平成20年度春の交通安全運動 高校生街頭キャンペーン」が行われました。

この日は、朝から空が晴れ渡り絶好のキャンペーン日和。通勤や通学などのドライバーに、交通安全の啓発品を配りながら、飲酒運転の根絶や思いやりのある運転のお願いなど、元氣よく交通安全を呼び掛けました。



## 新入学児童に防犯ブザーを寄贈

小学生の



登下校時の安全確保に役立ててもらおうと、市内の小学校の新入学児720人に、今年も常陽銀行から防犯ブザー（右写真）が寄贈されました。近年小学生を狙った事件が増えていることから、慣れない通学路での登下校時に不審者などから身を守る道具として期待されています。



池辺市長へ防犯ブザーを手渡す常陽銀行の方々

このコーナーでは、市民の皆さんから寄せられたイラストや俳句、川柳などを紹介しています。なお、お便りには住所と氏名、電話番号を記入してください。また、匿名希望の方は、その旨記入してください。ペンネームもOKです。

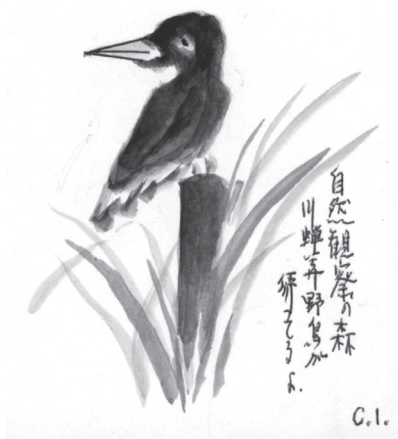
あて先：〒300-1292牛久市中央3-15-1

「広報うしくちょっと休憩」係

Eメール [shimin@city.ushiku.ibaraki.jp](mailto:shimin@city.ushiku.ibaraki.jp)

ちょっと  
休憩  
ぶれいく

皆さんのお便りから



南・犬塚さん

### 短歌・俳句・川柳コーナー

風そよぎ 桜、菜の花 映る川

田宮・岡村さん

沈丁花 かほり漂う 春の庭

久野町・酒井さん

春雷や 吠える愛犬 抱いてやり

栄町・増田さん

うれしくて 春リフォームの バスルーム

さくら台・二国さん

高貴とは 言えたいけれど 後期かな

島田町・坪井さん



## 気持ちを一つに

少林寺拳法茨城牛久支部設立30周年記念祝賀会

2月10日、市内において「少林寺拳法茨城牛久支部設立30周年記念祝賀会」が開催されました。

当日は、近隣の少林寺拳法支部の先生方や関係者総勢54人が出席し大盛況でした。これを契機にさらなる発展のため精進努力していくことを誓いました。



問い合わせ 牛久市体育協会少林寺拳法部(中野)

☎090-8465-4572 ホームページ [http://www.geocities.jp/daruma\\_doh/Ushiku.html](http://www.geocities.jp/daruma_doh/Ushiku.html)

## 下町ふれあい広場オープン



4月6日、春の暖かな日差しの中、「みんなのたまり場」下町ふれあい広場のオープニングセレモニーに地域住民約120人が参加しました。

式典前にチンドン屋サークルの皆さんが地域を練り歩き演奏を行うなど、地域周辺は大変にぎやかな盛り上がりを見せました。この敷地は約200坪ほどの大きさで、地権者の山崎康男さんから無償で提供されたものを整備しました。

あいさつに立った石野雅昭区長は「旧街道の街をふれあいの街として活性化していきたい。『たまり

場』という名前のように、毎日地域全員が広場に集まることが大事です」と述べました。  
来賓としてあいさつに立った池辺勝幸市長は「このようなたまり場が、いろいろな方の交流の場となり、皆さんに楽しんでもらえるようさらに整備していきたい」と述べました。

## スポーツチャンピオンフェスティバル 2007柔道大会

|           | 優勝   | 準優勝   | 第3位  |
|-----------|------|-------|------|
| 1年生の部     | 小林零生 | 本間裕衣  | 飯田あゆ |
| 2年生の部     | 木野山晶 | 阿波野翔亮 |      |
| 3年生の部     | 木村綾乃 | 菊池健斗  | 川嶋康人 |
| 4年生の部     | 市田真輝 | 木野山力隆 | 奥山祥太 |
| 5年生男子の部   | 藤田碧  | 菅内卓   |      |
| 6年生男子の部   | 大平聡  | 市田慶吾  | 竹田和弘 |
| 5・6年生女子の部 | 杉田愛  |       |      |

<3月23日(日) 牛久運動公園体育館サブアリーナ 110人参加>  
(敬称略)

## 第22回年齢別バドミントン大会

| クラス   | 優勝    | 準優勝   | 第3位           |
|-------|-------|-------|---------------|
| 男子S 1 | 中岡・浅野 | 島田・井上 | 松尾・今井、中澤・百瀬   |
| 男子S 2 | 鈴木・伊田 | 山崎・堀本 | 長南・西脇、笠井・木村   |
| 女子S 1 | 松井・阿部 | 高野・高橋 | 岩本・柳瀬、小笠原・小笠原 |
| 女子S 2 | 佐賀・高澤 | 石田・半沢 | 堤・町田、国分・松田    |
| 女子C   | 大和・寺林 | 只川・平井 | 戸田・小島         |

<3月16日(日) 牛久運動公園体育館 49ペア参加>  
(敬称略)

多くの来場者のために、地域のボランティアから、つきたてのもちやキュウリの漬物が振る舞われました(上写真)。参加した方は「整備する前は草が生えていたりしたが、きれいになって良かった」と喜んでいました。  
今後は災害時の緊急避難場所やゲートボール、ニュースポーツの「ペタンク」や地域の祭りなどに積極的に活用されていく予定です。